

令和7年度修士論文・博士論文・課題研究論文 発表会

このたび、下記のとおり発表会を開催いたします。学外の方で参加を希望される場合は、あらかじめ教務学生課（担当：佐藤 E-mail : naosato@yachts.ac.jp、Tel : 023-686-6606）までご連絡くださいますようお願いいたします。

○日 時：令和8年2月16日(月) 9時00分～14時00分

○場 所：第2講義室

○開催形式：ハイブリッド（対面＋オンライン）

○司 会：遠藤恵子教育推進委員長

次 第

1 開 会

2 あいさつ（上月正博学長）

3 発 表

※ 1名につき、発表10分、意見交換5分、計15分

（1）修士論文：9人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	発表形式	主研究指導教員	座長（教育推進委員）
1	9:05～9:20	看護	乳児を持つ父親が受けているソーシャルサポートと抑うつの関連	2247002 橋沼 芽依 ハシヌマ メイ	対面	遠藤（恵）教授	沼澤教授
2	9:20～9:35	理学	通所リハビリテーション利用者における笑いの頻度と身体機能の関連について	2247005 増子 就斗 マシコ シュウト	対面	渡部（潤）教授	
3	9:35～9:50	理学	フレイル予防体操が地域高齢者に与える影響に関する介入研究 あいなんスタディ	2247003 一分片 陽介 イチブカタ ヨウスケ	オンライン	渡部（潤）教授	
4	9:50～10:05	理学	変形性膝関節症女性患者の荷重時における脛骨傾斜角の変化量が歩行時のVarus thrustに及ぼす影響	2247004 辛嶋 良介 カラシマ リョウスケ	オンライン	加藤（浩）教授	仁藤教授
5	10:05～10:20	作業	自閉症スペクトラム症児の立位ズボン履き動作習得に対する作業療法の効果	2237009 九富 佳奈 クトミ カナ	オンライン	藤井教授	
6	10:20～10:35	作業	発達障害児の母親が抱える困難さの国際生活機能分類による構造化とタクティール®ケアの有用性の検討—心身機能へのアプローチと環境因子の影響に着目して—	2247007 高須賀 知恵子 タカスカ チエコ	オンライン	藤井教授	
7	10:35～10:50	作業	障害児支援ネットワーク構築に向けた他職種連携の現状と課題—山形県A市における専門職へのインタビューおよび保護者の意識調査から—	2247006 加勢 泰庸 カセ ヤスノブ	対面	藤井教授	
8	10:50～11:05	作業	Differential Modulation of Reciprocal Inhibition Between Wrist Extensors and Flexors by Repetitive Peripheral Magnetic Stimulation of the Wrist Extensors	2247008 宮崎 大 ミヤザキ ダイ	対面	仁藤教授	鈴木（栄）講師
9	11:05～11:20	作業	周術期胃癌大腸癌患者の退院後の運動耐容能に影響を及ぼす因子の検討	2247009 米野 詠貴 ヨネノ エイキ	対面	千葉 淳教授	

（2）課題研究論文：1人

No.	発表時間	分野	題名	発表者	主研究指導教員	座長（教育推進委員）	
10	11:20～11:35	看護	WRAP (Wellness Recovery Action Plan) を活用した心理社会的介入による自己効力感とリカバリー促進に与える影響	2237001 尾形 恵 オガタ メグミ	対面	安保教授	鈴木（育）准教授

（休憩）

(3) 博士論文：3人

No.	発表時間	分野	題名	発表者		主研究指導教員	座長 (教育推進委員)
11	13:00～ 13:15	理学	The Relationship Between Driving Performance and Lower Limb Motor Function After Total Knee Arthroplasty using a Driving Simulator : A Pilot Study on Elucidating Factors Influencing Accelerator and Brake Operations	2226002 岡澤 和哉 オカザワ カズヤ	オンライン	加藤教授	蓬田教授
12	13:15～ 13:30	作業	不登校生徒への訪問作業療法 Home-based Occupational Therapy for Students with School Absenteeism	2216004 大戸 普賢 オオト フゲン	オンライン	藤井教授	
13	13:30～ 13:45	作業	Exploring Factors Influencing Driving Simulator Performance in Patients With Acquired Brain Injury Using Hierarchical Clustering Analysis of Principal Components	2236004 竹原 崇登 タケハラ シュウト	オンライン	外川教授	

4 講評（加藤浩研究科長）

5 閉会